

【 会員のページ 】

森川 淳子 会員 Outstanding Service Award 受賞のお知らせ

本会会員 森川 淳子氏（東京工業大学大学院教授）は 2014 年 9 月にホノルルで開催された ISO/TC61 PLASTICS 63rd Meeting において、国際標準化分野では栄えある賞である Outstanding Service Award を受賞されました。受賞理由には、

1. Outstanding contributions to the work of ISO/TC61 on Plastics
2. Dedicated service as Expert of the ISO/TC61/SC5/WG8 on Thermal Analysis
3. Exceptional dedication to the overall success of ISO/TC61 and to the development of Thermal Analysis and Thermal Conductivity Standards that has been a major asset to the plastics industry, its customers, and stakeholders

と記載されています。森川氏の受賞は ISO 本部の特別推薦によるもので、氏の 15 年を超える国際標準での貢献の大きさが、国際社会へ大きなインパクトを与えたことの顕れであると思います。とくに、受賞理由に Thermal Analysis and Thermal Conductivity Standards と明記されたことが特筆され、熱分析、熱伝導測定法における我が国の先進的な役割が評価されたものと思います。国際標準という用語からの連想では、単にルールを決めるだけかと思われがちですが、実際には新しい国際標準を生み出していくためには、学術的な水準の高さと、広い見識のうえにたつ科学技術的なオリジナリティー、工業会からの支持を有したうえで、技術方法論としての実績が必要です。加えて、担当委員には、各国の異なる意見を科学技術的な見知から調整するリーダーシップも必要とされます。最近になって国を挙げての国際標準への取り組みが言われるようになりましたが、1998 年から標準化に組み、幾多の困難を乗り越えてきた森川氏の受賞を祝し、今後も熱の分野での一層の活躍を確信しております。

（東京工業大学名誉教授 橋本 寿正）